

政策目標 4 みんなで行動する環境の街

重点課題 2 多様で豊かな自然を守り、育てるまちづくり

○ 施策の基本方針

みどり豊かな美しい風格のある街並みを実現するため、市民や企業とともに、誰もが安心して活用できるみどりの保全と創出を進める。また、豊かな自然環境や生物多様性を守るため、札幌に息づく様々な動植物の保全に取り組むとともに、市民が動物に親しむ機会を充実する。

○ 想定事業（案）

想定事業名	想定事業概要	所管部局
みどり豊かな街づくり支援事業	花や緑を用いた街づくりへの市民参加を促進し、活動主体間のネットワーク化を図ります。また活動の充実を図り、都心部のみどりをボリュームアップするため、市民や企業に対する新たな助成制度を開始します。	環境局 みどりの推進部
都心部みどりの空間づくり事業	都心部において、街路樹を樹種にあわせた風格と緑量感あふれる樹冠（樹姿）に育て保つとともに、北国の花で彩ったコンテナガーデンの設置を行い、札幌に住む人々や観光・ビジネス等で訪れる人々が、やすらぎとおいを感じることで癒しの空間づくりに取り組みます。	環境局 みどりの推進部
主要幹線みどりのボリュームアップ事業	主要幹線の街路樹を、樹種の特性にあわせた適正な樹冠（樹姿）に育て、緑の質が保たれたみどり豊かで美しい道路景観づくりに取り組みます。	環境局 みどりの推進部
地域と創る公園再整備事業	身近な公園（住区基幹公園など）を対象に、地域のニーズや特性、公園の配置状況などを踏まえ、市民参加により、地域ごとに各公園に必要な機能の見直しを進めながら、再整備を行います。	環境局 みどりの推進部
生物多様性推進事業	生物多様性さっぽろ戦略を策定し、希少種などの調査や実践ガイドラインの作成、大学との協働による市民活動プログラムの開発・運営、NPOによる都心部でのプロポーザル（提案公募）事業など、市民主体による生物多様性保全に取り組みます。	環境局 環境都市推進部
アジアゾーン・アフリカゾーン整備事業	円山動物園において、アジア・アフリカに生息する動物をそれぞれ集中させ、生物多様性や生息域保全の大切さ、生命循環・食物連鎖と共生を伝える展示を行うため、アジアゾーン及びアフリカゾーンを整備します。	環境局 円山動物園
大型動物（ゾウ）導入検討調査	円山動物園へのゾウ導入に関連して、ゾウ飼育の新たな方法や施設整備・費用について検討するとともに、海外からの導入に関し調査を行います。また、これらの結果を踏まえながら、市民とともにゾウ導入について議論します。	環境局 円山動物園

政策目標 4 みんなで行動する環境の街

○ 想定成果指標（案）

№	想定成果指標名	現状値	年(度)	想定指標選定の考え方
1	身近なみどりの満足度	67.2%	21年度	みどりに対する満足の度合いについて市民意識を示す指標
2	みどりづくりなどに参加した市民の割合	39%	21年度	緑化活動への市民の行動状況を示す指標
3	みどりのまちづくり活動実施団体数	126団体	21年度	市民のみどりに対する保全・創出活動の取組状況を示す指標
4	生物多様性保全の取組を行っている事業者の割合	24.5% (参考値)	21年度	生物多様性に対する取組状況を示す指標
5	円山動物園入園者数	83万人	22年度	市民が動物を親しむ機会の充実状況を示す指標